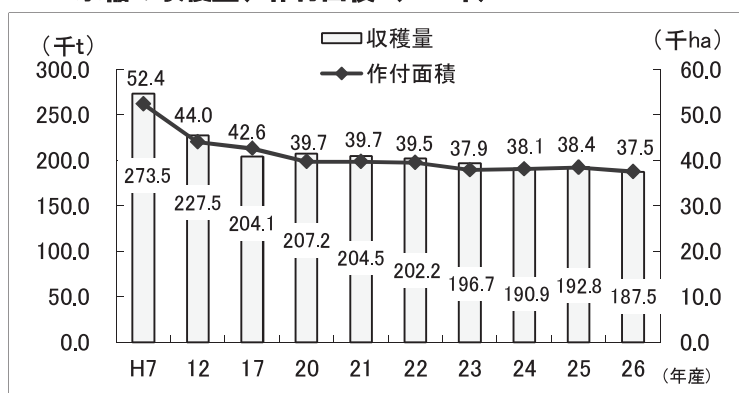


## 3-7 作物別生産状況 (1) 米

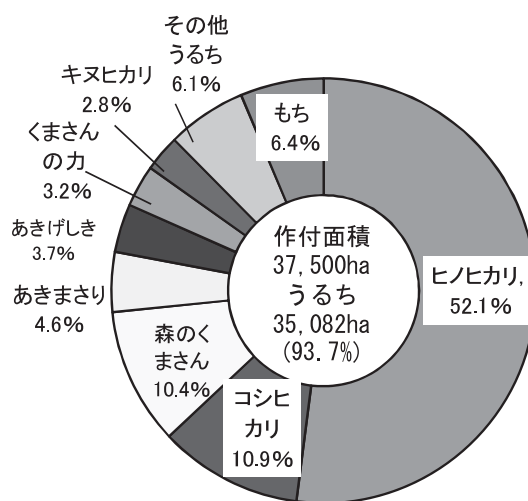
- 本県は、西日本一の米生産県であり、多様な気象条件を生かした良質米栽培が行われています。26年産水稻の主な品種は、「ヒノヒカリ」、「森のくまさん」、「コシヒカリ」の3品種で、作付面積の約70%を占めています。
- 耐暑性新品種「くまさんの力」は、平坦部を中心に普及しており、1等比率の向上など品質改善に効果を発揮しています。
- 米粉用米・飼料用米については、25年産では価格面でのメリットが高まった主食用米や加工用米及び備蓄米に転換され大幅に減少しましたが、26年産は前年に比べ作付が増加しました。
- 25年産県産米の集荷状況は、経済連を含む農協グループが約4割を占めています。また、集荷された県産米の主な出荷先は、県内が68%と最も多く、次いで九州、関西へ多く出荷しています。【平成25年農業産出額 米：403億円（構成比12.4%）】

**水稻の収穫量、作付面積 (H26年)**



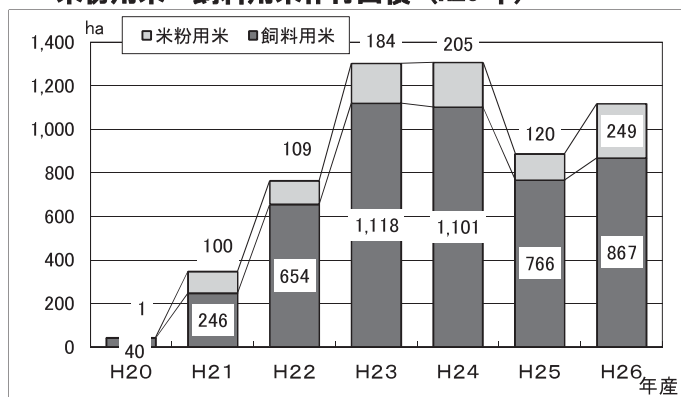
資料) 農林水産省「作物統計」

**品種別水稻作付面積 (H26年)**



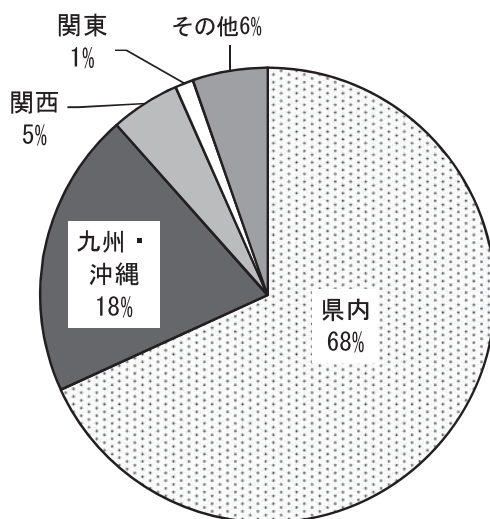
資料) 県農産課調べ

**米粉用米・飼料用米作付面積 (H26年)**



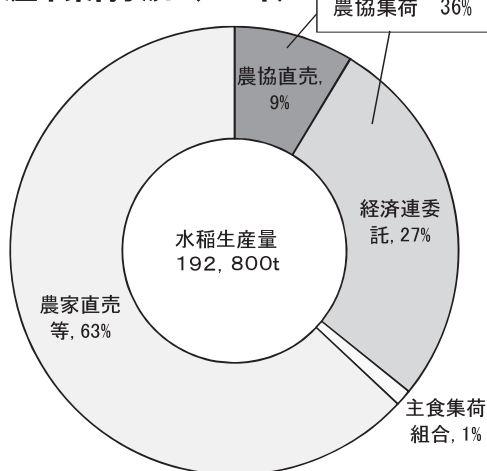
資料) 農林水産省「新規需要米の取組計画認定状況」

**県産米 (うるち米) の出荷先別割合 (H25年)**



資料) 県農産課調べ

**県産米集荷状況 (H25年)**



資料) 県農産課調べ

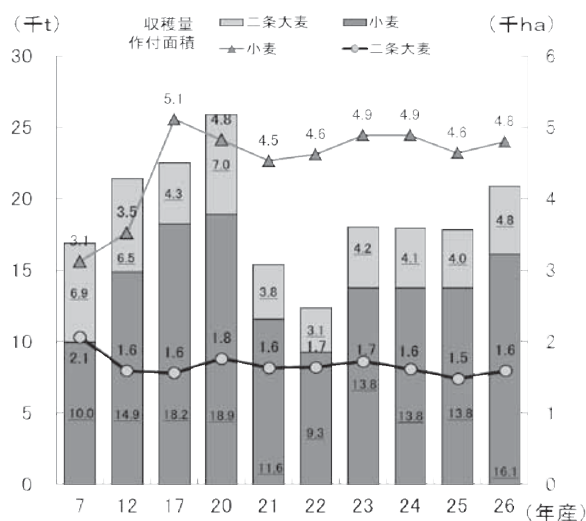
## 3-7 作物別生産状況 (2) 麦類・豆類

○本県の麦の作付面積は、平成26年産は前年に比べ小麦・大麦ともやや増加しました。収穫量は、春先の好天により、良好な作柄となりました。

○本県の大豆は、近年、WCS用稲などへの作付転換により減少が続いていましたが、平成26年産は前年度に比べ作付が増加しました。収穫量は平成22年産以降、作付面積の減少に伴い減少傾向でしたが、平成26年度はやや増加しました。

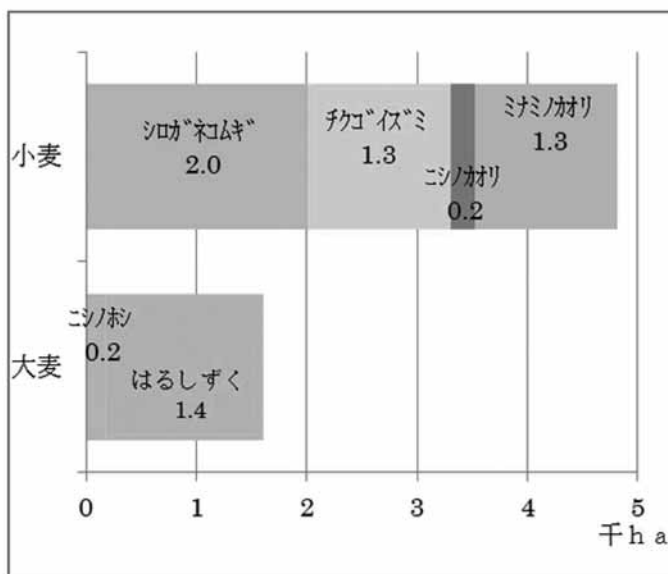
【平成25年農業産出額 麦類：7億円（構成比0.3%）、豆類：6億円（同0.3%）】

### 小麦・大麦生産の推移



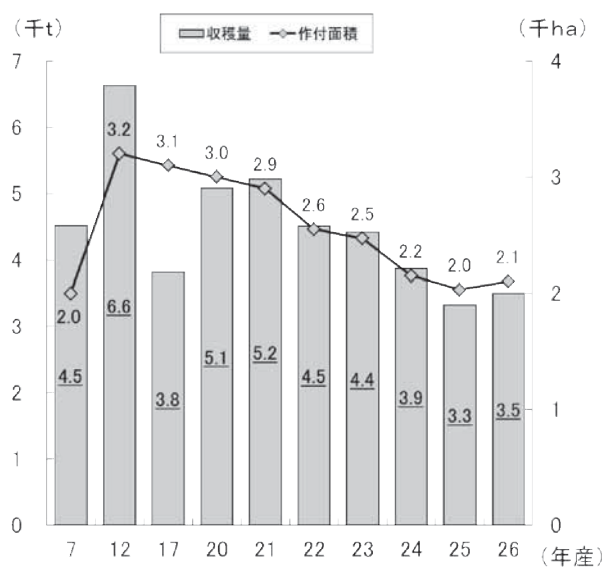
(資料)農林水産省「作物統計」

### 小麦・大麦の作付品種



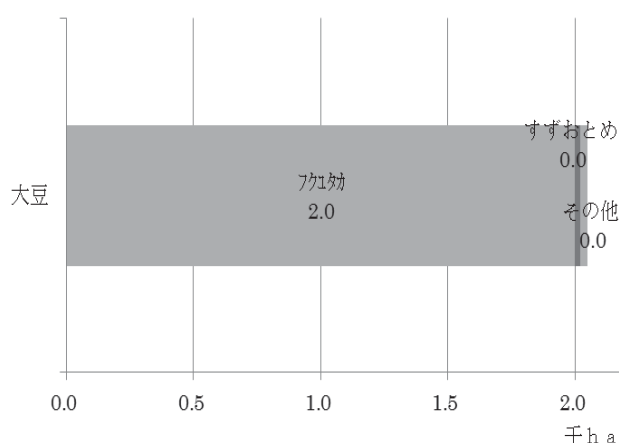
(資料) 県農産課調べ (H26年産)

### 大豆生産の推移



(資料)農林水産省「作物統計」

### 大豆の作付品種

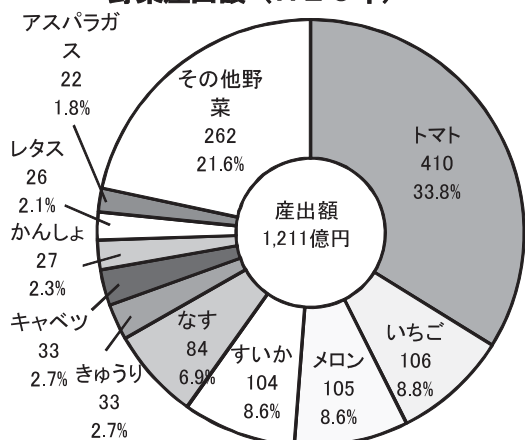


(資料) 県農産課調べ (H26年産)

# 3-7 作物別生産状況 (3) 野菜

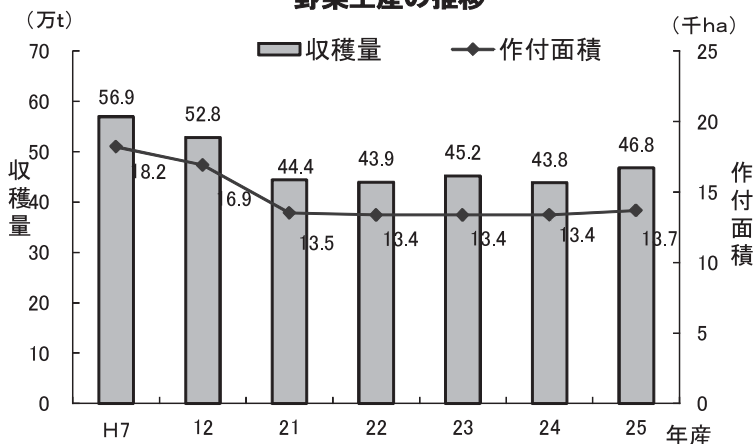
○本県の野菜は、平坦地域の施設野菜や夏の冷涼な気候を生かした高冷地野菜、海岸島しょ地域の温暖な気候を生かした露地野菜など多様な気象条件を生かした生産が行われています。  
 ○トマト、いちご、メロン、すいか等の施設野菜は全国的にも有数の産地となっています。  
 【平成25年農業産出額 野菜 1,172億円(構成比36.1%)】

野菜産出額 (H25年)



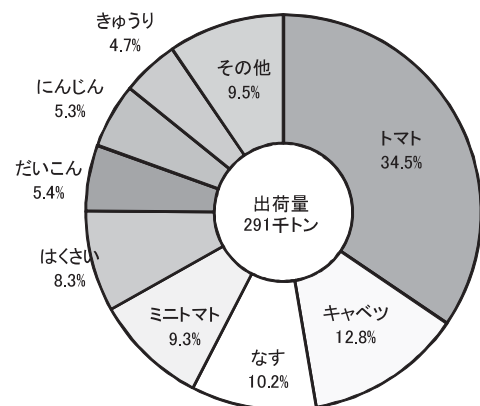
(資料) 農林水産省「生産農業所得統計」  
 (注) 産出額は野菜といもの計。数値は品目ごとの産出額 (単位: 億円)

野菜生産の推移



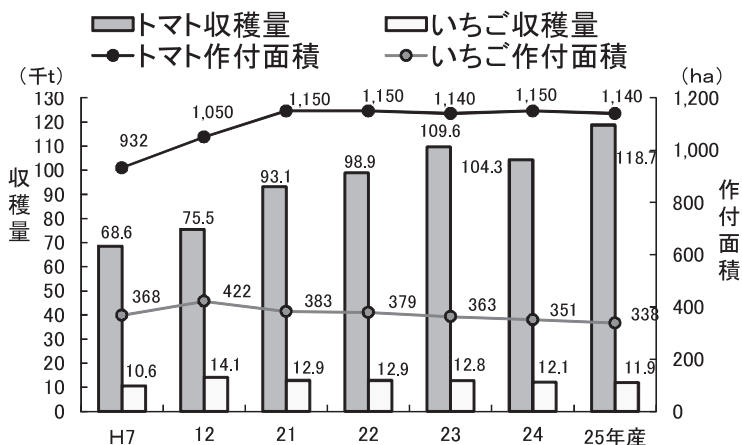
(資料) 農林水産省「野菜生産出荷統計」  
 「作物統計(かんしょ)」農林水産部調べ

野菜の品目別出荷量 (H25年)



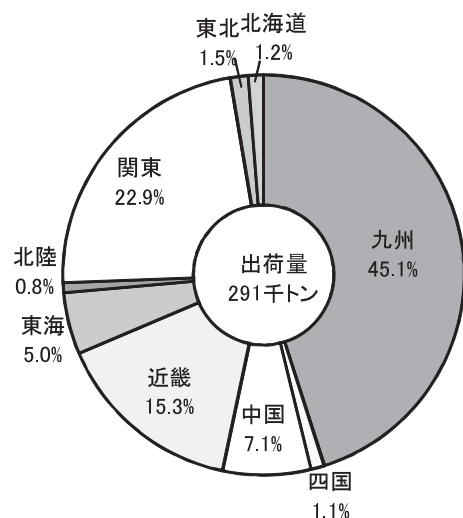
(資料) 農林水産省「青果物産地別卸売統計」  
 (注) 出荷量は主要野菜 15 品目

トマト、いちご生産の推移

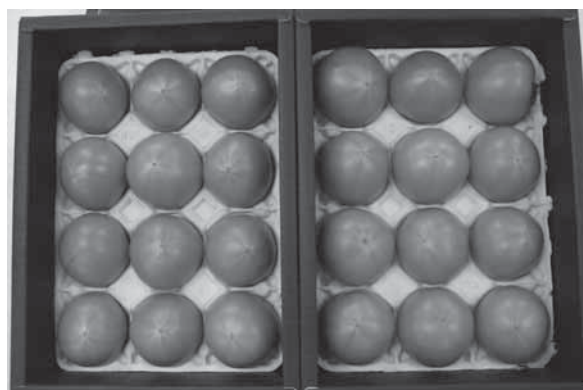


(資料) 農林水産省「野菜生産出荷統計」

野菜の地域別出荷量 (H25年)



(資料) 農林水産省「青果物産地別卸売統計」  
 (注) 出荷量は主要野菜 15 品目



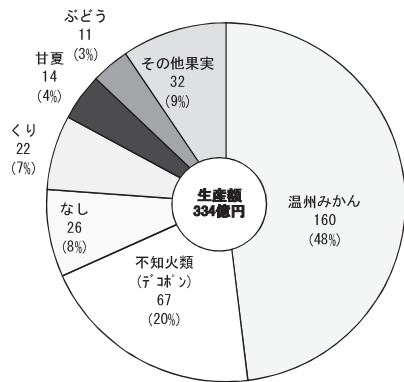
【高糖度トマト】

トマトの選果施設に糖度センサーを導入し、高糖度トマトのブランド化に取り組んでいます。

# 3-7 作物別生産状況 (4) 果樹

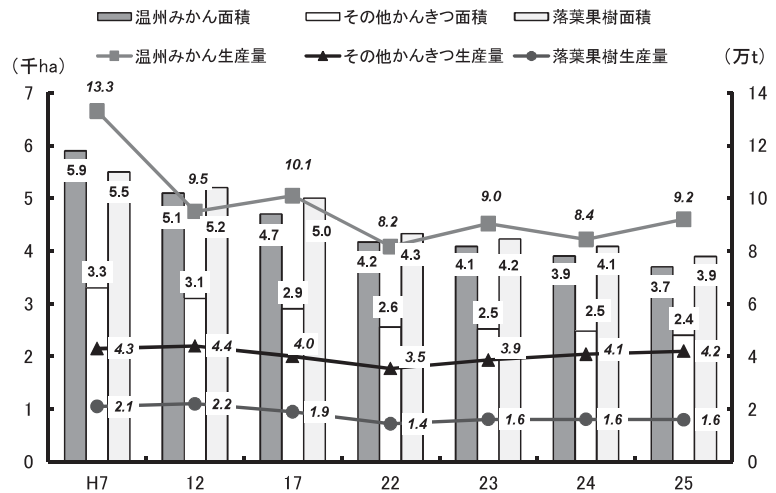
○本県の果樹は、主に海岸地域においては、温州みかん、不知火類（デコポン）、甘夏等の常緑果樹が栽培され、中山間地域では、くり、なし、かき、ぶどう、もも等の落葉果樹が栽培されています。【平成25年農業産出額 果実：334億円（構成比10.3%）】

## 果樹産出額（H25年）



(資料) 農林水産省「生産農業所得統計」  
(注) 数値は品目ごとの産出額(単位: 億円)

## 果樹の栽培面積と生産量の推移



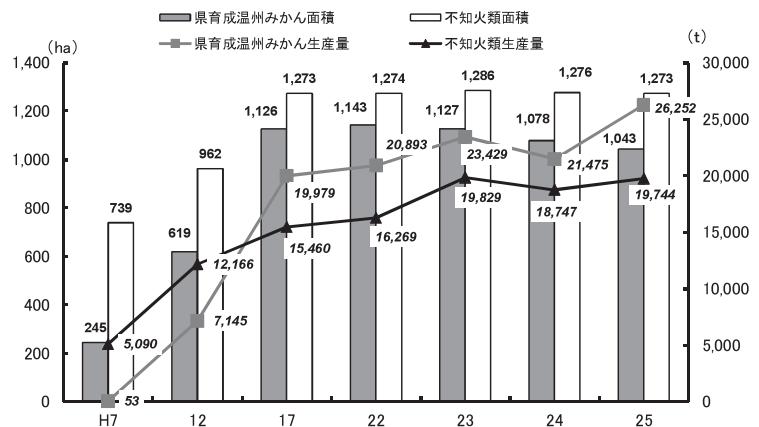
(資料) 熊本県果樹振興実績書



### <温州みかん>

信頼ある産地づくりに向けて、毎年安定した生産・出荷量の確保やシートマルチ栽培による高品質生産に取り組んでいます。

## 県育成温州みかん・不知火類の栽培面積と生産量の推移



(資料) 熊本県果樹振興実績書



### <不知火類 (デコポン)>

本県は、全国一の産地です。県が育成した「肥の豊」の導入や12月~6月までの長期安定出荷に取り組んでいます。



### <なし「秋麗」>

8月中・下旬に収穫される「秋麗」は、西洋なしのような外観と際立つ甘さが特徴で、全国に先駆けてブランド化に取り組んでいます。



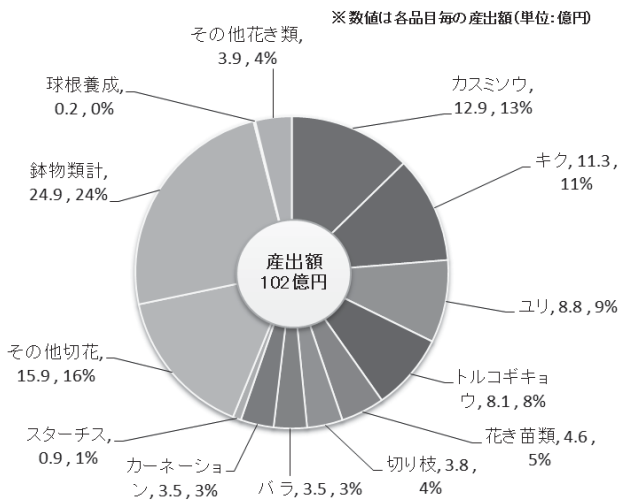
### <基盤整備の推進>

かんきつ園では、作業道の整備やスピードスプレーヤーなどの省力化機械の導入により、農作業の省力化が進められています。

## 3-7 作物別生産状況 (5) 花き

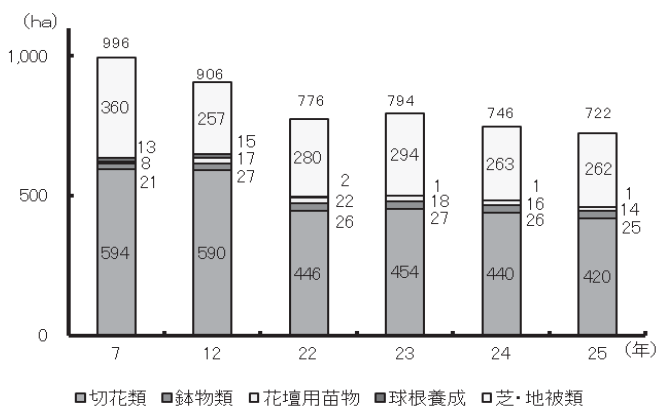
○本県の花きは天草など冬期温暖な海岸地域から熊本、菊池、鹿本等の平坦地域や阿蘇等の夏期冷涼な高原地域まで多岐にわたる立地条件を生かして、キク、宿根カスミソウ、トルコギキョウ、カーネーション、バラ、リンドウ、カラー、枝物等の産地化が図られています。  
 【平成25年農業産出額 花き：102億円(構成比3.1%)】

### 花き産出額 (H25年)



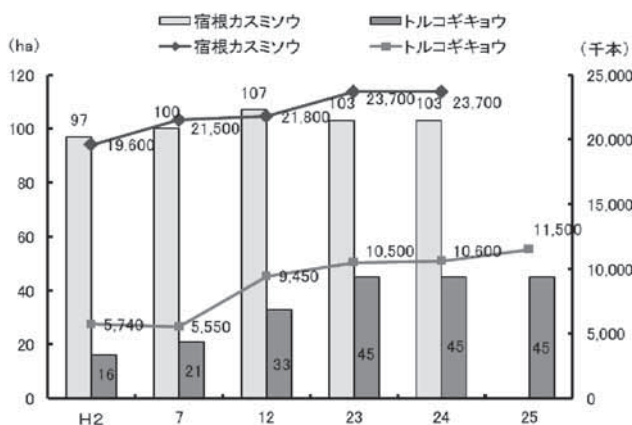
ほ場芽摘みによるトルコギキョウの高品質化

### 花き作付面積の推移



RTF苗(高品質苗)生産技術の導入によるトルコギキョウの安定生産

### 県産花き主要品目の作付面積と出荷量



\*H25年から宿根カスミソウは調査対象外

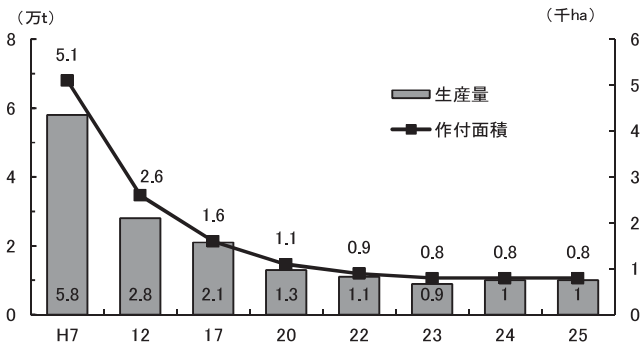


県育成湿地性カラー  
 「ホワイトトーチ」「ホワイトスワン」を平成27年1月に初出荷

## 3-7 作物別生産状況 (6) 工芸作物

- 本県のいぐさは、全国生産量の9割以上を占め、特に八代地域農業の重要な作物となっています。住宅の洋風化や景気低迷による畳表の国内需要の減少や中国産畳表の輸入の影響を受けて、作付面積は減少傾向にあります。
- 県では、県産畳表のブランド化を図るため、優良品種（「ひのみどり」「夕凧」「ひのはるか」「涼風」）の生産拡大と統一産地表示「くまもと畳表」の取組を支援しています。  
【平成25年農業産出額 工芸作物：115億円（構成比3.5%）、いぐさ：41億円】

### いぐさの生産状況



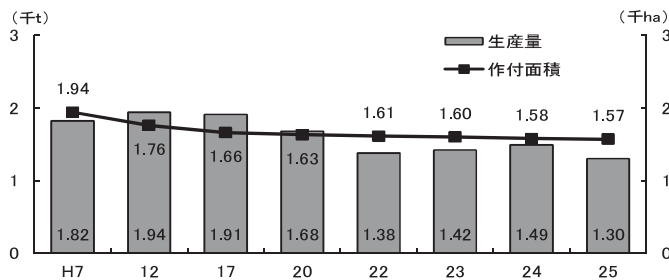
(資料) 農林水産省「工芸農作物統計」



畳表に装着されたQRコード付きタグ

- 本県の茶は、中山間地域を中心に県下各地で栽培され、煎茶、むし製玉緑茶、釜炒り茶の3茶種が生産されています。生産量は1,300tで全国第9位ですが、玉緑茶に限れば全国第1位（H26統計）の生産量となっています。ここ数年は栽培面積、生産量とも減少傾向にあります。  
【茶(生葉)：11億円】

### 茶の生産状況



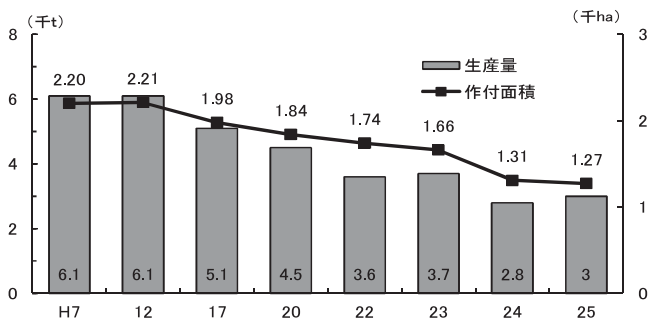
(資料) 農林水産省「工芸農作物統計」



大規模集団茶園

- 本県の葉たばこは、平坦地域から中山間地域まで県内各地で栽培されており、栽培面積、生産量及び販売代金は全国1位となっています。近年は喫煙者が減少しているため、栽培面積は減少傾向にあります。【葉たばこ：61億円】

### 葉たばこの生産状況



(資料) 日本たばこ産業(株)「葉たばこ生産統計表」



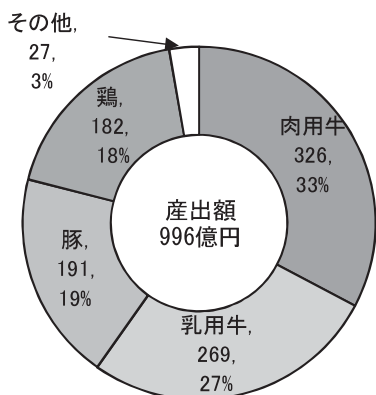
AP-1（高架型作業機）による収穫作業

## 3-7 畜種別生産状況 (7) 畜産

○本県の畜産は、恵まれた自然環境、草地資源等を生かし、肉用牛・乳用牛等の大家畜経営はもとより、養豚経営も多く、平成25年の熊本県農業産出額に占める畜産の割合は、30.6% (996億円) となっています。飼養頭数については、肉用牛、乳用牛ともに全国4位の地位を占めており、県内では菊池、阿蘇、球磨等を中心に主産地が形成されています。

【平成25年農業産出額 畜産：996億円(構成比30.6%)】

H25年 畜産 産出額



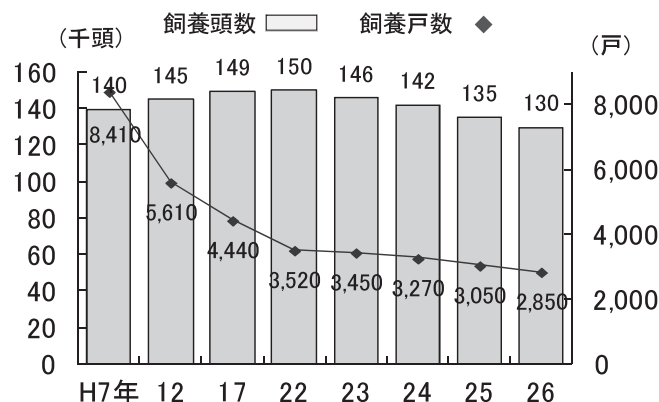
(資料)農林水産省「生産農業所得統計」



原種・天草大王 (雌と雄)

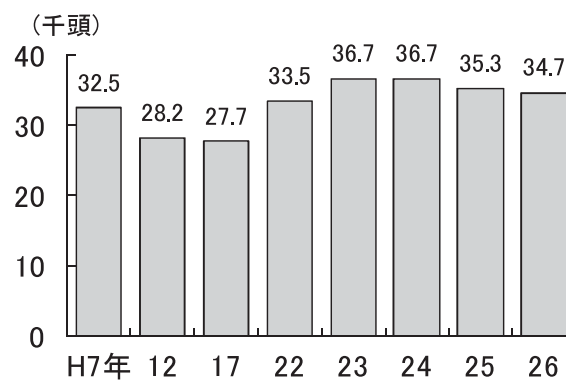
### 肉用牛【平成25年農業産出額326億円】

(飼養頭数及び飼養戸数)



資料)農林水産省「畜産統計」

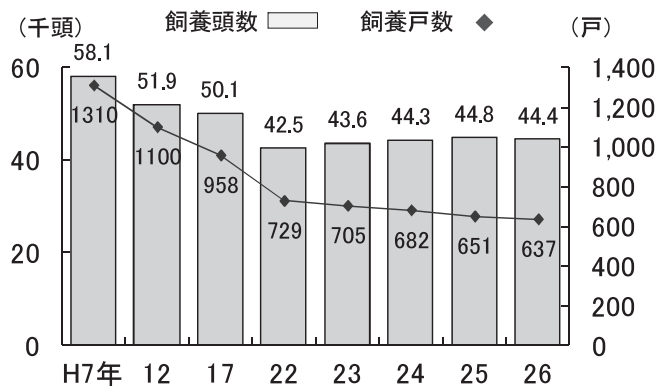
(繁殖雌牛飼養頭数)



資料)農林水産省「畜産統計」

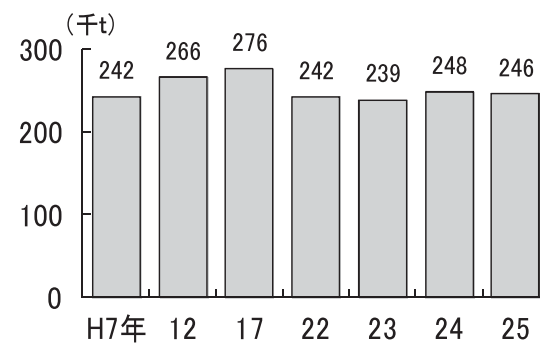
### 乳用牛【平成25年農業産出額269億円】

(飼養頭数及び飼養戸数)



資料)農林水産省「畜産統計」

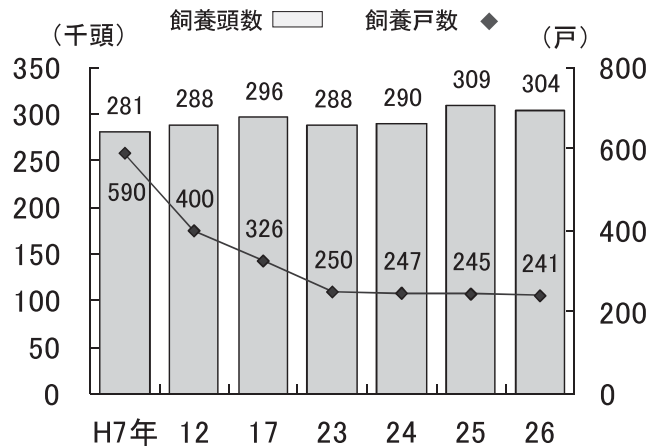
(生乳生産量)



資料)農林水産省「牛乳乳製品統計」

豚【平成 25 年農業産出額 191 億円】

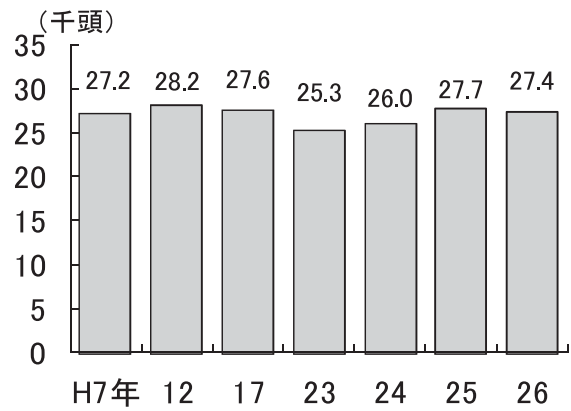
(飼養頭数及び飼養戸数)



資料) 農林水産省「畜産統計」

注) 平成 22 年統計調査は実施されていない

(繁殖雌豚飼養頭数)

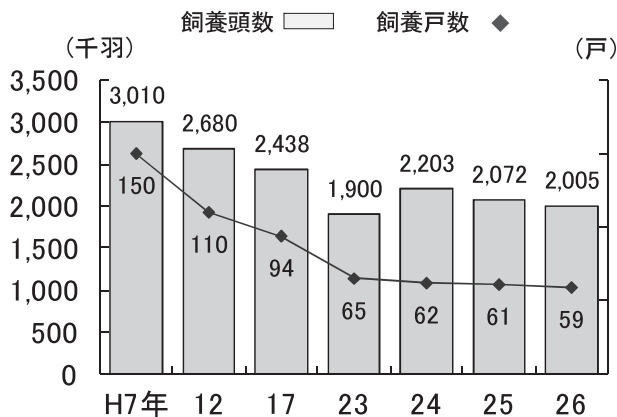


資料) 農林水産省「畜産統計」

注) 平成 22 年統計調査は実施されていない

採卵鶏【平成 25 年農業産出額 86 億円】

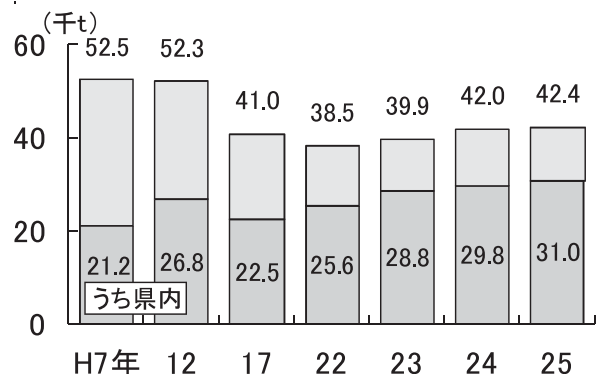
(飼養羽数及び飼養戸数)



資料) 農林水産省「畜産統計」「食肉流通統計」

注) 平成 22 年の統計調査は実施されていない

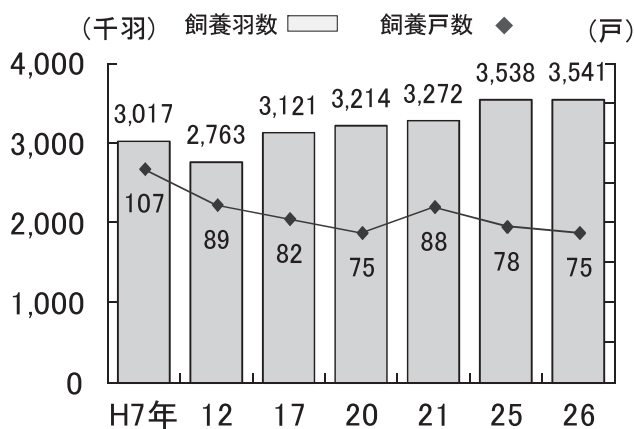
(鶏卵出荷量)



資料) 農林水産省「鶏卵流通統計」

ブロイラー【平成 25 年農業産出額 70 億円】

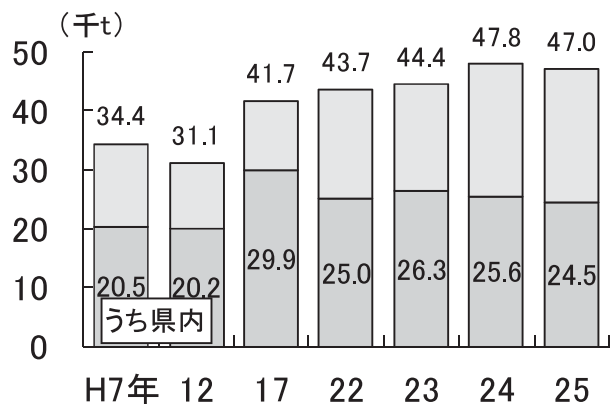
(飼養羽数及び飼養戸数)



資料) 農林水産省「畜産統計」

注) 平成 22 年から 24 年の統計調査は実施されていない

(ブロイラー出荷量)



資料) 農林水産省「食鳥流通統計」